

開催日・研修カリキュラム（概要）

回数		日程	カリキュラム	主な内容
第1ステージ （意識改革）	1	8/5（火）	入校式 自己紹介 概論	1. 監督者の役割の認識 2. 講座の全体像の理解
	2	8/26（火）	「気づきの力」 の醸成	1. VSM（モノと情報の流れ図）の手法 2. 全体最適について（鳥の目・魚の目・コウモリの目・虫の目）
	3	9/16（火）	3現実践力 の養成	屋外研修「歩行ラリー」を通した“3現実践力”の向上 ※「思い込み」の弊害を体感
	4	9/17（水）		1. チームワーク 2. リーダーシップ 3. 「他責」・「思い込み」からの脱却
第2ステージ （仕事の流れ改革）	5	10/7（火）	QC的な考え方と 問題解決の進め方	1. 品質管理概論 2. 5Sの重要性 3. 情報セキュリティに関する知識の習得
	6	10/14（火）	ゲーム感覚で学ぶ IE・PM・未然防止 の手法	IEの概要 1. 実践活動①「ロット流し」と「一個流し」 2. 実践活動②ピンボードゲームによる作業観察研修
	7	10/28（火）		1. 実践活動③プラモデルの組立作業を通した共同作業分析研修 2. 実践活動④作業者と機械の関わり分析 3. 実践活動⑤ムダを見つける為の稼働分析
	8	11/11（火）		1. 実践活動⑥シャープペンシルの分解を通して、機能・構造を知り、故障解析に結びつけるPM分析手法の習得
	9	11/25（火）		1. 実践活動⑦設備総合効率（可動率）の算定と活用 2. 実践活動⑧作業の標準化と作業要領書への落とし込み 3. 現場実習における留意点の説明と討論
第3ステージ （進め方改革）	10	12/9（火）	現場実習①	1. 現場実習①実習現場の見学と課題の提示（企業側より） 2. テーマ選定～現状把握①
	11	12/16（火）	現場実習②	1. 現場実習②現状把握②～現状の分析
	12	12/17（水）		2. 現場実習②実習②のまとめ
	13	1/13（火）	現場実習③	1. 現場実習③問題点の顕在化・共有～改善案の検討
	14	1/14（水）		2. 現場実習③実習③のまとめ
	15	2/3（火）	現場実習④	1. 現場実習④最終案の共有
	16	2/4（水）		2. 現場実習④発表資料のまとめ
第4ステージ （ラレゼンテーション能力向上）	17	2/17（火）	成果発表①	1. 現場実習先での発表 2. チーム毎の発表内容の共有化
	18	2/27（金）	成果発表② 修了式	1. 成果発表と個々人の決意表明

合宿予定

合宿予定

※受講生の理解度によって、カリキュラムを変更する場合があります。
現場実習の時間につきまして、受入企業様の事情により変更する場合があります。